

# 施策評価シート（平成30年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画 中期 プラン	政策No.	1-4	政策名	観光の振興	政策の 目指す姿	国内外から多くの観光客を誘引し、賑わいを創出しています	施策 主管課	観光課	施策主管 課長名	高橋 徹
	施策No.	1	施策名	観光の魅力向上	施策の 目指す姿	花巻にしかない魅力ある観光資源がたくさんあります	関係課名	地域振興課(大迫・石鳥谷)		
	現状と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域で受け継がれているまつりを支える後継者や参加者が減少し、開催に支障をきたす可能性があります。</li> <li>・温泉や宮沢賢治をはじめとして豊富な観光資源を有している中、観光客ニーズが多様化し、広域的な周遊観光や体験型観光メニュー等が求められています。</li> </ul>							

## ◎ 前年度の評価の振り返り

### (前年度評価時の今後の方向性)

- ・まつりやイベントの主催団体等の意見を集約し、今後のあり方を共通認識するとともに役割分担が図られるよう支援する。
- ・広域連携による周遊観光と体験型観光メニューの情報を集約し、旅行会社等へのさらなる情報発信を図る。

### (反映状況)

- ・まつりや伝統的な行事を支える後継者が不足しているなどの課題は解決できておらず、今後のまつりのあり方や市の支援について、引き続き主催団体や地域の方々との話し合いを行った。
- ・花巻、遠野、平泉が行う誘客事業への支援、釜石線沿線市町が連携した観光PRを行ったほか、市内事業者による体験型観光メニューの創出・改良への支援を行い、旅行会社等への更なる情報発信を行った。

## 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

### (1)観光資源の充実

- 魅力あるイベントの開催支援
  - ・観光資源としての魅力向上の観点から、各地域における祭りやイベントの開催に対する支援
- 体験型観光メニューの創出、充実の支援
  - ・見る観光から体験、体感ができる観光メニュー創出、改良に係る経費に対する支援
- 観光資源としてのお土産(特産品)の普及宣伝
  - ・観光物産展、イベント等での特産品の宣伝、販売に対する支援
- 観光施設の整備
  - ・記念山車収蔵庫の雨漏り等修繕

### (2)広域観光の推進

- 遠野、平泉をはじめとする他市町村との連携による広域観光の推進
  - ・花巻遠野平泉観光推進協議会をはじめ、広域連携による観光客誘致に係る事業に対する支援

## 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するかの)	単位	数値区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
観光施設、イベントの入場者数 (国基準に基づき、暦年集計)	観光施設、イベントに魅力を感じて訪れた観光客とし、市が管理する施設への入館者・イベントへの入場者数	毎月調査、報告している観光統計数値(国基準に基づく調査) 出典:花巻市観光課	万人	目標値	-	-	107.5	109.0	109.3	109.7
				実績値	105.8	108.1	113.4	111.0	103.6	
広域(花巻・遠野・平泉)観光客入込者数 (国基準に基づき、暦年集計)	近隣自治体との広域連携による周遊観光に力を入れていることから、連携している花巻、遠野、平泉を訪れる観光客数を指標に設定	毎月調査、報告している観光統計数値(国基準に基づく調査) 出典:岩手県観光課、花巻市観光課	万人	目標値	-	-	582.8	584.4	586.1	587.7
				実績値	578.8	580.9	574.8	584.9	575.5	

## 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>■成果指標「観光施設、イベントの入場者数」・・・【達成度b】 観光施設の入場者数は、酒匠館やワインシャトー大迫での外国人観光客の着実な増加などにより、前年比1.7万人の増加となったものの、イベントの入場者数は、天候の影響により9.1万人の減となった。</p> <p>■成果指標「広域(花巻・遠野・平泉)観光客入込者数」・・・【達成度b】 天候の影響によるイベントの入場者減が大きく影響し前年比9.4万人の減となったが、3市町の観光協会が構成する花巻・遠野・平泉観光推進協議会を通して同エリアへの周遊観光を売り込んだ成果が表れており、3市町連携による国内外でのプロモーションの効果も一つの要因と考える。</p>

**4 施策を構成する事務事業一覧**

番号	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象 直結度	意図 直結度	
1	農村施設維持事業 大迫ふるさとセンター屋根改修工事 24,851千円	大)地域振興課	一致	直結	B
			A		
2	観光イベント開催事業 各地域における祭りやイベントの開催に対する支援 (支援イベント数 13件、支援イベント入込者数 252,982人)	観光課	一致	直結	C
			A		
3	広域観光振興事業 北上市との連携による産業観光パンフレットの作製、釜石線沿線活性化委員会及び花巻・遠野・平泉観光推進協議会等が行う誘客事業への支援、及び体験型観光メニューの創出・改良への支援 (産業観光パンフ 1,000部、体験型観光メニュー創出・改良支援 3件)	観光課	一致	直結	B
			A		
4	観光施設維持事業 施設の長寿命化と観光客等の安全・安心の確保 (記念山車収蔵庫の雨漏り等修繕 7,776円)	観光課	一致	直結	A
			A		
5	道の駅石鳥谷施設再編事業 基本構想・基本計画検討委員会の設置等	石)地域振興課	一致	直結	B
			A		

**5 施策を構成する事務事業の検証**

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・なし</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <p>・体験・体感できる滞在メニューの更なる充実、メニューを集約したPR・予約・決済等の一元化したシステムを広域連携により構築する。</p> <p>(新たに取り組むべき事業はないか)</p> <p>・なし</p>
---

**6 施策の総合的な評価**

<p>(課題)</p> <p>・まつりやイベントを支える後継者・参加者の確保や将来的なあり方について、以前から情報交換・検討を継続しているものの解決には至っていない。</p> <p>・広域的な周遊観光を進めるうえで、他自治体等との連携したPRを行っているものの、具体的な周遊プランの提案や観光客の多様なニーズに対応できる滞在型メニュー整備の拡充が必要である。</p> <p>(今後の方向性)</p> <p>・まつりやイベントの将来的なあり方・集客力を高められる内容の検討について、継続して関係者との情報交換・検討を進めるとともに支援する。</p> <p>・新たな広域連携先の検討を進めるとともに、連携による具体的な周遊プランの提案、観光客の多様なニーズに対応できる滞在型メニュー整備の拡充を図るとともに、滞在型メニューを集約したPR・予約・決済等の一元化したシステムの構築を検討する。</p>
--